

無料

令和8年度

# こどもの歯を守るための マイナス1歳からのむし歯予防 妊産婦とパートナーの歯科健診

赤ちゃんと家族のために  
歯科健診を受けましょう

健診の結果、治療やより詳しい検査が必要と判断された  
場合には、歯科医師と十分相談してください。

受診  
方法

- ①事前に健診を希望される歯科医院に「妊産婦・パートナー  
歯科健診の予約です」と申し込んでください。
  - ②受診の際には**母子手帳を持参**し、受付に提示してください。
  - ③無料で歯科健診が1回受けられます。
- 対象者：母子健康手帳を受け取ってから産後1年以内の  
妊産婦、パートナー（配偶者）の方  
※対象者についてのお問い合わせは福井県健康政策課まで  
TEL 0776-20-0352

無料お試し  
クリーニング付き

注) 下の前歯のみです  
歯石除去ではありません

まずは  
歯科健診  
から!!

生まれてくる赤ちゃんのお口の健康はご家族の  
影響を受けます。赤ちゃん、ご家族のためにも

お口の環境を整える  
「口活」に取り組みましょう!

お口の中を  
チェックして  
もらってね

お問合せ先

福井県健康福祉部健康医療局健康政策課  
TEL.0776-20-0352  
一般社団法人 福井県歯科医師会  
TEL.0776-21-5511 <http://www.fda.or.jp>

受診できる歯医者さんは、  
2次元コードから  
ご確認下さい



## 妊産婦・パートナー歯科健診を受けましょう

むし菌は1歳半以降にお口の中に住み着きやすくなります。

お子さまの歯を守るため家族の方は歯科健診を受け、むし菌や歯周病があれば歯科医院で治療をしてください。

### Check! お子さまの歯を守るためのポイント



- 家族みんなが口の中を清潔に保つ  
(むし菌は治療する)
- スプーンやコップはお子さまと共有しない
- 家族が口に入れたものをお子さまに与えない

感染  
防止

生活  
習慣

より早い時期からの  
心がけが大切です

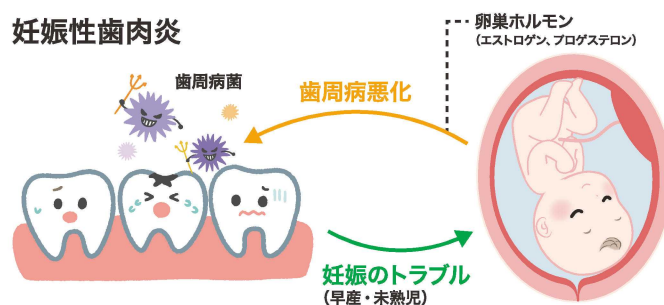
(福井県未就学児歯科調査  
専門委員会による提言)



### 妊娠中

つわりのために歯みがきができない、食事の回数が増えるなど、お口の中の環境を悪化させるリスクが高まります。また、女性ホルモンの作用で唾液がネバネバしてお口の中を洗い流す働きが低下するので、口腔内細菌が増殖・変化して、むし菌や歯肉炎になりやすくなります。

#### 妊娠性歯肉炎



### 出産後

お母さんはお子さんの世話などで忙しく、自分自身のお口のケアが後回しになりがちです。むし菌や歯周病は放置せず、できるだけ早めに歯科医院を受診して治療をしましょう。



妊産婦・パートナー歯科健診は家族にとっても  
お子さんにとっても大切な健診です



ふくい健康づくり  
応援サイト

